
琵琶湖博物館開館 25 周年記念シンポジウム(オンライン) 『琵琶湖博物館との新しいつきあい方』を開催します

今年の 10 月で開館 25 周年を迎える琵琶湖博物館は「出あい、学びあい、琵琶湖を世界へ発信する博物館」を目指し、以下の記念シンポジウムをオンラインで開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

琵琶湖博物館開館 25 周年記念シンポジウム「琵琶湖博物館との新しいつきあい方」

日 時：令和 3 年（2021 年）10 月 23 日（土）13:00～16:00

趣 旨：開館 25 周年を迎えた琵琶湖博物館は、第三期中長期基本計画を始動する節目を迎えます。この基本計画が掲げる「出あい、学びあい、琵琶湖を世界へ発信する博物館」を目指し、まずは地域の人びとと出あい、学びあえる博物館を実現させるため、当シンポジウムでは、当館を含む博物館による地域の人びととの活動事例を参考にしながら、オンラインディスカッションを通じて琵琶湖博物館との新たなつきあい方やその仕組みを考える機会とします。

内 容：＜1 部＞ 琵琶湖博物館の事例発表
＜2 部＞ 他館の事例発表
＜3 部＞ オンラインディスカッション
※プログラムは別紙をご参照ください。

開催方法：オンライン開催

参加費：無料

申込方法：琵琶湖博物館のウェブサイトで最新の情報をご確認のうえ、「しがネット受付サービス」からお申込み下さい。

※しがネット受付サービス

https://s-kantan.jp/pref-shiga-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=10455

申込締切：令和 3 年（2021 年）10 月 12 日（火）

※シンポジウム開催の 3 日前を目途に、申込時に登録されたメールアドレスに宛てて視聴のための URL 等をお送りします。

開館 25 周年記念シンポジウム「琵琶湖博物館との新しいつきあい方」

プログラム

13:00～13:05

●開会あいさつ

高橋啓一（琵琶湖博物館 館長）

13:05～13:10

●趣旨説明

山川千代美（琵琶湖博物館 事業部長）

<1 部> 琵琶湖博物館の事例発表

13:10～13:30

琵琶湖博物館「はしかけ制度」を利用した田んぼのエビ類の調査研究活動について

◆山川栄樹（はしかけ「田んぼの生きもの調査グループ」）

13:30～13:50

やりたい事を実現する

◆飯村 強（湖国もぐらの会）

13:50～14:10

トンボ 100 大作戦～滋賀のトンボを救え！～

◆生物多様性びわ湖ネットワーク

渡邊共則(旭化成株式会社)・深田茂樹(ダイハツ工業株式会社)・三好順子(株式会社ダイフク)

<2 部> 他館の事例発表

14:10～14:30

地域と分野を超えたミュージアムの新しい接点 -おうちミュージアム-

◆渋谷美月（北海道博物館 学芸員）

14:30～14:50

博物館と関わる個人・団体が集う 大阪自然史フェスティバル

◆和田 岳（大阪市立自然史博物館 主任学芸員）

14:50～15:00

休憩

<3 部> オンラインディスカッション

15:00～15:50

●琵琶湖博物館との新しいつきあい方

コーディネーター：村井良子（プランニング・ラボ代表取締役、武蔵野美術大学客員教授）

パネリスト：山川栄樹・飯村強・渡邊共則・渋谷美月・和田岳・芳賀裕樹(琵琶湖博物館 企画調整課長)

15:50～16:00

まとめ、閉会あいさつ

亀田佳代子（琵琶湖博物館 研究部長）